



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	生き物の運命を握る鍵を手に入れた時、あなたは どうする？ : 討論劇で問うジーンドライブの是非
Author(s)	石井, 花菜; 種村, 剛
Description	2021年度対話の場の創造実習。劇団DoSTEP2021。「生き物の運命を握る鍵を手に入れた時、あなたは どうする？～討論劇で問うジーンドライブの是非～」．主催:北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP・コーステップ)．上演日:2022年2月6日 14時～16時．オンライン ※台本の監修は山口富子教授 (国際基督教大学) による.
Issue Date	2022-02-06
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/84303
Type	learning object
File Information	01_tourongeki2021_flyer.pdf, 討論劇フライヤー



討論劇で問う ジーンドライブの是非

今から10数年先の未来。

日本では蚊が媒介する感染症の流行により多数の重症者が生じている。この病気の特効薬は未だ開発中である。新たに、ゲノム編集技術を応用したジーンドライブ技術を用いて、原因となる蚊を根絶する計画が提案された。この技術の利用を巡って肯定側と否定側それぞれの専門家が招集され、市民法廷が開かれることとなった。

参加者のあなたはジーンドライブの利用についてどのような判決を下すことになるのだろうか？

主催 北海道大学 CoSTEP 対話の場の創造実習
「劇団 DoSTEP 2021」
問い合わせ先 種村剛 / 北海道大学 CoSTEP 准教授
tanemura@open-ed.hokudai.ac.jp

このイベントは、2019年度 科学研究費助成事業 基盤研究 (C)「演劇を用いた科学技術コミュニケーション手法の開発と教育効果の評価に関する研究」(課題番号 19K03105)、2020年度 公益財団法人日立財団 倉田奨励金「演劇を用いた科学技術コミュニケーション手法の開発および参加者の先端科学技術の受容態度の変容に関する調査」(共に研究代表 種村剛)の助成によって実施されている。

生き物の運命を握る鍵を 手に入れた時、 あなたはどうする？

対話
d.c.y

2.6

14:00 - 16:00

13:50	開場	
14:00 - 14:50	討論劇	youtube
14:50 - 15:40	評決ワークショップ	zoom (要申込)
15:40 - 16:00	評決の発表	youtube

40分ほどのオンライン討論劇を観劇後、参加者は陪審員として議論の対象となった「ジーンドライブの実施の是非」について50分ほどのワークショップに参加し、相互のディスカッションの後、評決を行います。その後、評決の発表と討論劇のエンディングが上演されます。参加形態によって視聴方法が異なりますのでご注意ください。

ONLINE

討論劇 & 評決ワークショップ

参加無料

WS 要事前申し込み

参加・申込方法

- Zoomによる評決ワークショップへの参加を希望する方は事前の申込が必要です。(先着20名)
- 討論劇は Youtube から自由に観覧することができます。いずれも以下のQRコードよりお申し込み・ご参加ください。

